



研究者名※	馬場 聡 BABA Akira	学位※	修士(文学)
所属※	文学部 英文学科	職名※	教授
連絡先	babaa@fc.jwu.ac.jp		
URL			
researchmap※	https://researchmap.jp/read0133259		
研究分野※	英米・英語圏文学		
研究キーワード※	米文学		
共同研究・競争的資金等の研究課題			
社会貢献・産学官連携活動等	文京アカデミア講座「ウォルト・ディズニーのアメリカ——物語空間としてのディズニーランド」(2015年10月15日、22日、公益財団法人文京アカデミー) 「シンデレラの世界展——アメリカに渡ったシンデレラ・ストーリー」監修(2016年4月23日(土)~6月22日、千代田区立日比谷図書文化館)		
受賞歴			

研究領域	英米・英語圏文学	(SDGs)
研究テーマ※	冷戦期のアメリカ文学、対抗文化関連テキストに関する研究	
概要※ (概ね1000字以内) (写真・グラフ等自由)	<p>【研究の背景・目的・内容】 冷戦期のアメリカの文学作品を同時代の非文学テキストを参照しながら検討することで、そこに潜在するカウンター・ディスコースのありようについて研究している。とりわけ、1950年代~70年代に発行されたアンダーグラウンド・プレス(インディーズ系地下新聞)と文学作品との関係性を焦点化し、当時の対抗文化的な言説と文学作品との不可分な関係について考察している。</p> <p>【応用例、研究の展望】 主流メディアのオルタナティブとして登場したアンダーグラウンド・プレスを参照することによって、とらえがたい対抗文化的心性がアメリカ文学作品に与えた影響を明らかにすることができると期待される。</p> <p>【研究方法の特色】 近年、アメリカを中心にアンダーグラウンド・プレスのインターネット・アーカイブ化が進められている。本研究では、こうしたアーカイブを積極的に利用して網羅的に資料研究を行っている。</p>	
本研究関連特許・論文等	馬場聡、共著、「アンダーグラウンド・プレスと60年代マイノリティ運動」、『エスニック研究のフロンティア——多民族研究学会10周年記念論集』(多民族研究学会編)、187-198頁、2014年。 馬場聡、共著、「特撮怪獣の咆哮——日系紙『ギドラ』における政治と創作の弁証法」、『エスニシティと物語り——複眼的文学論』(共編著) 260-271頁。2019年、金星堂。	
共同研究・外部機関との連携への期待	・ ・	